

酒ノ薰リト静カ雨

成人向



酒ノ薫リト静カ雨

成人向

酒ノ薰リト静カ雨

やあ、  
こんばんは

僕は白露型  
駆逐艦二番艦、  
時雨だよ！



こんな姿で  
失礼することを  
許して欲しい

ただ僕にも  
身動き出来ない  
事情があつてね

それは…  
提督と雪風が、

すぐそこで  
御盛んだからだよ

寝たフリさ

事のあらましは、雪風と提督室に遠征の報告に行ったのが発端だった

しれえ、遠征は無事成功しました！

—ああ、ご苦労だった、二人とも

ところで丁度酒の差し入れを貰ったんだが、

良かったら後で付き合えないか？

そして三人で飲み進める内に、僕は少し眠くなって…

ごめん…、酔いが回ったみたいだ

ちょっと横にならせて貰うよ…

うと



ふと目を覚ましたら、  
二人がああなつてたと  
いうわけさ…

邪魔するのにも  
野暮だし、寝たフリを  
しているんだ



そんな大きな声  
出したら、時雨が  
起きちゃうぞ…っ？

ああっ、ん  
しれ、しれえ…！



や、残念ながら  
もう起きてるん  
だけどね…

水音も  
聞こえるし…



提督、雪風とするの  
初めてじゃないのかな…

僕には手出したこと  
ない癖に…



しれえ 雪風、  
も、らめれすっ♡

も もうっ♡

ああ…そろそろ  
クライマックスみたいだ



俺も、出そうだ：  
一緒に、行こうなっ

はいっ♡  
はい

しれえと、  
イキますっ♡

ふあっあ♡  
雪風、しれえの  
おちんちんでっ

いつく♡いつちやい  
ますうううううう♡

あんな盛大に  
ナカに出して…





雪風？

雪風…



気を失ったか  
しょうのない子だ…



ツツ!? し、時雨  
いつから…ツ!

割と、ずっと前から  
見てた、かな



さて、  
時雨が起きる前に  
後片付けを…

とっくん、  
目は覚めてるよ



はははは…  
参ったな

ぽり、





でもなんで、雪風と？

……

むん



すまんがこのことは……

……ん、別に誰にも言うつもりないよ安心して



そ、そうか

ほい



ずるい……

ん？



ああ、それは……お前が寝入ったあたりから、

雪風がやけに俺に絡み始めて、まあその、雰囲気的にだな……

ふうん……それで僕の目を盗んで、二人で愉しむことにしたと

いや、偶々そうだっただけであってだな……



! んーッ



ふは...  
し、時雨?

ふ...



....、俺で、  
いいなら...



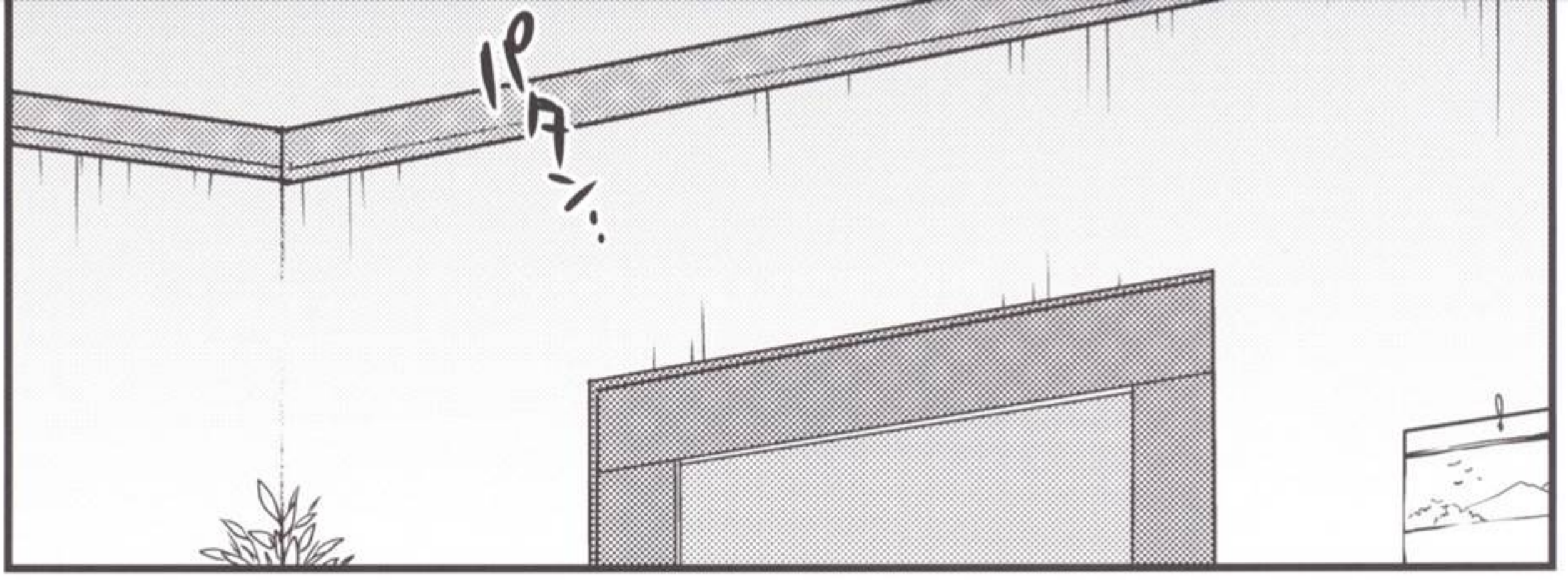
雪風に負けたくない、  
って思ったら、  
いけないかな...?



：僕だって、女なんだ  
提督に... 愛して欲しいって  
思っちゃ、いけないかな



....僕の部屋、  
行こっか





ふは… 提督、  
キスうまい…

はあ…

他の娘とも  
こういうこと  
してる…？



偶に噂で聞くけど、  
金剛とか夕雲とか  
19とか…

ん… まあ、  
少しだけ…  
SNPC



…ああ、  
分かってるよ



でも 好き…  
今は僕だけを  
見て…よね



全く、困った  
提督だね…





時雨 そのこのドアに  
両手をつけて  
くれるか…？

ん…分かった



恥ずかしいよ、  
提督…

でも、こうしないと  
出来ないだろ？

それは  
そうだけど…



ん、あっ  
そんなこと  
言わないで…っ！



しやぶってる内に  
やる気にな  
つていたか？



おや？ もう  
濡れているな…



れ、て…

なに？  
聞こえない



て…提督、の…  
おちんちん、

僕に挿れて、  
下さい…っ



切なそうな声  
出しちゃって…  
俺にどうして  
欲しいか、言っ  
てご覧？

あ、ああ…



ん、いい子だ…  
今挿れて  
やるからな…っ

ひっ、や  
あああ…！！









提督のっ  
僕の腔ナカに、頂戴……!

う……う……

す……  
締め付け  
きつくて、俺っ

ひッ、ううっ!  
おちんちんが……ッ

ナカで、暴れてッ……!





ふああっ♡ また…ッ  
提督の、赤ちやんの素っ♡

いっぱい、  
瞳に出されて…!!  
んくっ、んうううんッ♡

だって  
初めて知ったから

この人に  
抱かれることが

こんなにも  
心地良いなんて…



……ね  
提督

ん…?







終



—あとがき—

此处まで読んで下さり有難うございました！

時雨はかない好きな娘なので  
いちゃいちゃしたえち本を描きたくてこうなりました。  
彼女の性格上、今までの本よりやや控えめで  
しっとりとした内容に仕上げたのですが  
如何だったでしょうか。

雪風と酒の話題が絡んでいるのは  
史実の関連性や逸話を元にしています。  
二人とも酒を中々飲めるけども  
雪風はえろくなる、時雨は眠くなるという解釈でした。  
その辺りを考えつつ話を組むのも楽しかったです。

それでは今回はこの辺で。  
またの機会にお会いしましょう(・ω・)/シ

Crea-Holic@トシヒロ





「酒ノ薫リト静カ雨」

2014. 12. 29

発行:「Crea-Holic」/トシヒロ

<http://creaholic.yumenogotoshi.com/>

印刷:ねこのしっぽ様

※この作品の登場人物は全員18歳以上です

